

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
音楽基礎B3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中綾美			実務経験	有	職種	キーボーディスト				
授業概要											
この科目を受講する学生は、音楽分野におけるあらゆる基礎となる知識について学び、特に曲作りにおいて重要な役割を担うものです。と同時に、音楽においてだけでなく、実社会において全ての事象には学ぶことや、考えること、思考の必要性の重視も説いていく事を目的とします。											
到達目標											
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲分析を出来るようにする。											
授業方法											
なるだけ少人数制のグループで丁寧に授業を進めていく。授業開始にはならず復習の小テストを行い、何度も繰り返し行う事によって、徹底して理解させる。理論の理解を深め定着させていく。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	Aマイナーを中心としたナチュラルマイナースケールについて										
第2回	CメジャーAマイナーの関係の理解										
第3回	Aマイナーハーモニックスケールに関しての理解										
第4回	Aマイナーメロデックスケールに関しての理解										
第5回	マイナースケール3種類の使用方法等について理解する										
第6回	スケールを用いた楽曲をアナライズしていく										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
音楽基礎B 3	
第7回	今一度キーを復習する
第8回	C, A mについての説明を行う
第9回	近親調の説明
第10回	前期試験を見据えたテストを行う
第11回	セカンダリー、転調等これまでの要素がある楽曲をアナライズ
第12回	転調とは、その効果などについて理解する
第13回	既存曲を近親調を用いて、部分的に転調させてみる
第14回	複雑な曲の楽曲分析(細かい要素があるもの)
第15回	前期試験